

公表

事業所における自己評価総括表【児童発達支援】

○事業所名	ウィズユー高円寺		
○保護者評価実施期間	R7年 10月 20日 ～ R7年 11月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 (世帯数3)	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R7年 10月 20日 ～ R7年 11月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 10月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援と放課後等デイサービスの垣根なく異年齢や、様々な特性を持った児童が個別・グループ・集団等で活動を行い関りをもつ事が出来る。	・月毎に季節や行事に合わせたテーマでプログラムを作成し、年齢や特性の違う児童同士でも協同出来るように集団活動の内容を考えている。 ・言語聴覚士による個別の支援も実施しており、発語・発音だけではなく、コミュニケーションの仕方なども身に付けられるように支援している。	・児童の興味関心を持てる活動を提案しながら、ニーズに合った支援が出来るように心がけていきます。 ・活動予定をHPやSNS等で公表していけるようにします。
2	自宅及び園への送迎サービスを実施している。	・安心安全なサービスを提供できるように送迎者には既存スタッフからの研修を行い、事故の無いよう安全運転ができるように心がけている。	・車両管理を徹底し、送迎ルートの見直し等を行い、安心安全に送迎が継続していけるようにします。
3	アプリやSNS等で保護者様と事業所間の連絡・報告・相談の体制を取ることが出来ている。	・毎日のサービス提供記録では活動中や自由時間での児童の様子を写真と文章で保護者様に伝わりやすいように心がけている。 ・日々の記録以外にも、児童や環境の変化、相談があれば規定の面談以外の対面やオンラインでの相談にも対応している。	・日々の記録を継続しつつ、SNS等での発信を強化し、色々な情報を発信していけるようにします。 ・何かお気づきの点や、ご相談がありましたらいつでもご連絡下されば、出来る限りの対応をしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他施設等との関りや社会参加が不足している。	・地域の他施設への働きかけや、イベントや行事などへの積極的参加をしていない。	SNSを活用する事でイベントなどの告知を行い、他施設との共同を働きかけていきます。
2	施設の広さが限定的なため、スペースを使う取り組みに制限ができる。	・施設の広さや柱の位置は変えられないため、現状工夫しながら取り組みを考えている。 ・公園の広いスペースを活用する ・相談室のスペースを活用して、児童を発達段階ごとに分けて時には個別療育と小集団療育を同時進行で行っている。	・ふらっと杉八が開園した為、図書館や公園・体育館を活用しながら、活動の幅を広げて行けるようにします。
3	保護者同士の交流の場がない。	・保護者会などの開催が今までなかったため、保護者同士の交流の場を提供できなかった。	・8月に夏祭りイベントを開催し、ご家族の方にも参加していただけるような機会を設けました。今後、ご家族にも参加していただけるイベントの定期開催と保護者会や懇談会の開催も予定しています。